

「観光で日本を元気に！」 ビジット中部共同宣言

平成23年 5月16日

「観光で日本を元気に！」 中部推進会議

本日、中部広域観光推進協議会川口会長をはじめ、当地域で観光に関わる関係者が一同に会し、3月11日の東日本大震災発生以降の被災地はもとより中部地域を含めた日本全体の停滞した空気を払拭し、観光で日本を元気にしようという共通理念のもと、幅広い議論を行った。

私ども中部の観光関係者は、「観光で日本を元気に！」を合い言葉に、この地域の観光需要を活性化させるため、まずは、観光関係者が先頭に立って、イベントの再開、催行など自粛ムードの払拭を図るとともに、それぞれの関係者が相互に連携・協力しあいながら新たなキャンペーンなどを積極的に展開していくこととします。

また、中部の魅力を再発見してもらうための宣伝広告、商品開発など精力的に取り組むことにより、ブロック内外の旅行需要の喚起を図って行くこととします。

海外からの誘客については、未だ日本への渡航について勧告が行われている国が一部有る中、中部地域の現状について、海外への適確な情報の発信と招請を通じた当地の実情の理解を求めるための最大限の取り組みを進めることとします。

加えて、海外での直接の情報発信と現地との意見交換を図るため、中部観光ミッションの派遣を速やかに行うこととします。

以上について、広域中部9県のシルエットをイメージしたロゴを象徴シンボルとし、「ビジット中部」(VISIT CHUBU)をスローガンに掲げて、この難局を乗り越えるための広域ブロックとしての取り組みを関係者が一丸となって進めることとし、中部運輸局、北陸信越運輸局、中部広域観光推進協議会にあっては、関係自治体、機関、団体、業界を通じて広く周知・浸透を図り、中部ブロックの観光再活性化を日本の元気につなげていくこととします。